



“手話 + 笑顔 + 仲間 = 幸せ”

さっぽろ聴覚障害者介護支援センター通信

第9号 2019年5月発行



ほほえみの郷・ほほえみ手稲は みなさまのおかげで2歳になりました

ほほえみの郷とほほえみ手稲は2019年4月で開所2周年を迎えました。みんなが笑顔で元気に過ごすことができるのも、支えてくださる皆さまのおかげと、改めて感謝申し上げます。

先日、5月10日には、開所2周年のお祝いと、この日で退職となった職員の送別会を兼ねて、近くの焼肉バイキングのお店に行きました。ご入居者、ご利用者、職員、総勢35名！！

普段はなかなか食べられないお寿司や焼き肉、デザートと、お皿いっぱい！“そんなに食べるの?!”というくらい、皆さん美味しそうにたくさん食べていました。「また来たい!」という声もいただいたので、また企画したいと思います。



春は別れと新しい出会いの季節です。この日、退職した職員は開設時に入职した看護職員です。右も左もわからない、本当に何もなかったところから、一緒に考え、悩み、優しく、ときに厳しく、ほほえみ手稲を支えてくれました。ご入居者、ご利用者からの信頼もとても厚い職員でした。

職員もこの2年間で多くのことを学び、ときにぶつかり、互いに支え合い、歩んできました。新しい職員も入り、これまで以上に団結して、ほほえみ溢れる住まいを築き上げていきたいです。



さっぽろ聴覚障害者介護支援センター 職員紹介！！

ほほえみ手稲（小規模多機能型居宅介護）

たにほ みゆき
谷保 美由紀（介護職員）

- ① サッカーの試合、練習を見に行くこと
- ② 皆さんが笑顔で過ごせるよう頑張ります。手話もまだまだ未熟なので、勉強して利用者さんとのコミュニケーションをもっとスムーズにできるようにしたいです。

くどう ようこ
工藤 蓉子（介護職員・
サ高住生活相談員）

- ① ネコ・インコと遊ぶこと
- ② 利用者さん、職員と信頼関係を築いて、みんなが笑顔になれる支援ができれば良いなと思っています。手話の技術もまだまだですが、頑張りますので、よろしくお願いします。

さくた かずこ
作田 和子（介護職員・夜勤専門）

- ① 散歩
- ② 皆さんと共に元気で明るく過ごせるよう、努力します。皆さんともっと会話できるよう手話もガンバります。よろしくお願いします。

きくち さとみ
菊地 里美（看護職員）

- ① スキー、日ハム観戦
- ② 手話を勉強しながら、皆さんが元気に過ごせるように、健康管理を頑張ります。よろしくお願いします。

よしだ しづこ
吉田 志津子（看護職員）

- ① 美術館めぐり、音楽鑑賞
- ② 早く手話を覚え、できるようになり、皆さんの役に立てるようになりたいです。よろしくお願いします。

① 趣味・特技 / ② 皆さんに向けての一言

ボランティアさんに聞きました！ ～ すぎもと あさこ さん ～

Q. ボランティアを始めたきっかけは？

A. 自宅が近いので、前から気になっていました。ほほえみの郷所長の樋口さんからお誘いをいただいたのが決め手になりました。

Q. ボランティアをしてみたの印象は？

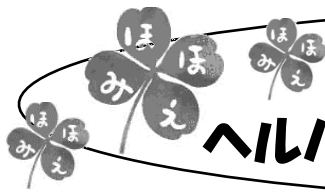
A. とてもあたたかい空間だなというのが第一印象でした。高齢者施設でのボランティア経験が少なく、私にできることが少ないので、「これで良いのか？」と疑問を持つこともありますが、仲間に入れてもらっている感覚で、とても楽しく来ています。

笑顔が素敵な杉本さんにいつも支えていただいています。これからもよろしくお願いします！

Q. 何か一言！！

A. ボランティアの幅が広すぎて、何をすれば良いか、いまだによくわかりませんが、皆さんにあたたかく迎えてもらい「気負わなくても大丈夫なんだ」と安心できる空間です。私自身も、毎回ボランティアが終わった後はとてもあたたかい気持ちになります。





こんにちは！ ヘルパーステーションほほえみ白石です



✿✿✿ ほほえみ白石で行なっていること ✿✿✿

ヘルパーステーションほほえみ白石では、6つの事業を行なっています。

<介護保険サービス>

○訪問介護事業

65歳以上で要介護認定を受けた方に対し、ホームヘルパーがご自宅を訪問し、食事・入浴・排せつなどの身体介護や、調理・洗濯・掃除などの家事援助を行います。

○第1号訪問事業

65歳以上で要支援認定を受けた方に対し、ホームヘルパーがご自宅を訪問し、食事・入浴・排せつなどの身体介護や、調理・洗濯・掃除などの家事援助を行います。

<障害福祉サービス>

○居宅介護事業

障害のある方に対し、ホームヘルパーがご自宅に訪問して、食事・入浴・排せつなどの身体介護や、調理・洗濯・掃除などの家事援助、生活等に関する相談・助言、通院等の介助を行います。

○重度訪問介護事業

重度の障害により常に介護を必要とする方に対し、ホームヘルパーがご自宅に訪問して、食事・入浴・排せつなどの身体介護や調理・洗濯・掃除等の家事支援、生活等に関する相談・助言、外出時の移動支援などを総合的に行います。

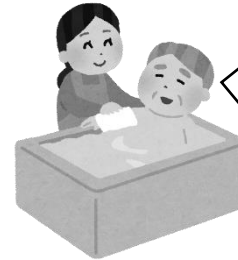
○同行援護事業

視覚障害のある方で、移動が困難な方に対し、ガイドヘルパーが外出に同行し、必要な情報の提供（代筆や代読も含む）や移動の援護、必要な身体介護などの支援を行います。

○移動支援事業

身体や知的・精神障害のため、屋外での移動が困難な方に対し、社会生活上必要不可欠な外出や余暇活動、社会参加のための外出支援を行います。

買物に行きたいけど腰が悪くて一人で行けないから、ついて来てほしい。



風呂に入りたいけど、体が上手く動かせないから、手伝ってほしい。

腰が痛くてしゃがめないから、お風呂の掃除をお願いしたい。



糖尿病だけど、自分では体にいい料理を作れないから、ヘルパーに頼みたい。



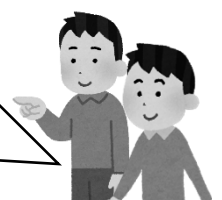
目が見えないので、病院や店まで一緒に歩いてほしい。



車いすで、一人で出かけるのは難しいので、介助を頼みたい。



映画館に行きたいけど、行き方や受付の仕方がわからないから、教えてもらいながら出かけた。



ヘルパーステーションほほえみ白石

聞こえない方の暮らしを一緒に支えましょう！



①訪問介護員（正職員）1名

勤務時間：月～土 7：00～20：00の間

8時間×週5日 シフト制

資格等：介護福祉士

サービス提供責任者経験者 歓迎

②登録ヘルパー

勤務時間：月～土 7：00～20：00の間

※日数・時間帯は応相談。直行直帰も可能です。

活動範囲：札幌市内全域

資格等：介護職員初任者研修以上

※年齢、性別は問いません。

※未経験・聴覚障害の方の応募も歓迎します。

まずは一度お問い合わせください！→

ヘルパーステーションほほえみ白石

電話 011-876-8256/FAX 011-876-8257

Mail hst-ho-shiroishi@sadeaf.jp

ほほえみ手稲ではボランティアも募集中！

活動内容：

- レクリエーションの補助
- 散歩や行事等外出時の付き添い
- ゲームや趣味のお相手



活動時間等： ※月一回の活動でも OK

レク補助→毎 日 午前 10：00～12：00

午後 13：30～15：30

外出時の付き添い→行事等に合わせてお声掛け

**あたたかくなり、ちょっとした散歩など、外出の機会がこれから増えてきます。
見学・体験も大歓迎です。ぜひ一度お問い合わせください！**

【各所の連絡先】

ヘルパーステーションほほえみ白石

〒003-0825 白石区菊水元町5条1丁目9-8

電話 011-876-8256/FAX 011-876-8257

Mail hst-ho-shiroishi@sadeaf.jp

サービス付き高齢者向け住宅ほほえみの郷

〒006-0032 手稲区稲穂2条7丁目5-7

電話 011-691-3883/FAX 011-691-3884

Mail hohoemi-sato@sadeaf.jp

小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲

(ほほえみの郷内)

電話 011-691-7660/FAX 011-691-7661

Mail hohoemi-teine@sadeaf.jp

聞こえない人の生活を一緒に支えませんか
～ボランティア説明会～

どんなところで何のボランティアをする？

興味はあるけど、なかなか行けない…

そんなアナタ！ぜひお越しください！！

日時：6月21日（金）18：30～20：00

場所：札幌市視聴覚障がい者情報センター
（札幌市中央区大通西19丁目）

※申込不要。直接お越しください。

【お問い合わせ】

札幌聴覚障害者協会 法人事務局

TEL 011-642-8010

FAX 011-642-8377

Mail houjinjimukyoku@sadeaf.jp